

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	日常支援の中で身体拘束についての禁止行為を共有できているが、新規職員に対し研修の実施ができていない。	研修会の実施。	新人職員に対しオリエンテーション時に身体拘束についての説明を実施。また、再確認の意味も含め勉強会の実施。	6 か月
2	35	日中の避難訓練は、実施しているが夜間を想定した訓練は実施できていない。地域の防災訓練に職員は参加したが、利用者の方は参加できておらず、経路や移動時間については未知数である。	日中だけでなく夜間を想定した避難訓練の実施。避難場所及び経路、時間を確認し、火災時の、動きを日頃より決めておく。	日中に夜間を想定した避難訓練の実施。日中の災害時の動きを勤務毎に決めておき、役割の周知徹底を図る。避難経路の確認。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。